

Ⅲ 健康増進課関係業務

1 健康づくり事業関係

(1)「健康青森地域21」の推進について

ア 「健康あおもり21」、「健康青森地域21」推進のための普及啓発

事業名	事業の内容		
	開催年月日	開催場所	対象者等
① 各種会議			
青森地域保健医療推進協議会	H29. 2.28(火)	ラ・プラス青い森	青森地域保健医療推進協議会委員
管内保健師活動連絡会議	H28. 9.30(金)	東地方保健所	町村及び保健所保健師
	H29. 1.26(木)	ラ・プラス青い森	
② 研修会・健康教育			
食生活改善推進員連絡協議会研修会	H28. 5. 9(月)	アピオあおもり	食生活改善推進員 50名
東地方保健協力員連絡会研修会	H28. 9. 2(金)	青森市浪岡中央公民館	管内保健協力員等 107名
管内食生活改善推進員連絡協議会合同料理講習会	H28.10.17(月)	アピオあおもり	管内食生活改善推進員 30名
給食施設研修会	H28. 7.29(金)	東地方保健所	管内給食従事者 15名 8名
	H28. 9.15(木)		
町村栄養改善研修会	H28. 8.31(水)	東地方保健所	町村栄養士等 5名
喫煙防止	別記：喫煙対策推進事業に掲載		
心の健康づくり	別記：心の健康づくり事業に掲載		
歯の健康	別記：歯科保健対策事業に掲載		
その他普及啓発	別記：地域・職域連携推進事業に掲載		
③ キャンペーン活動			
世界禁煙デー 禁煙週間	H28.5.31～6.6	「たばこと健康」についての健康教育 ポスター掲示	
歯と口の健康週間	H28.6.4～6.10	ポスター掲示	
健康増進普及月間	H28.9.1～9.30	ポスター掲示	
保健所ホームページ	通年	空気クリーン施設・空気クリーン車両登録施設・車両のお知らせ	
その他普及啓発	通年	健康教育等	

(2) 喫煙対策推進事業

喫煙による健康障害に対する予防意識の普及啓発及び受動喫煙防止対策の推進

ア 「空気クリーン施設（受動喫煙防止対策実施施設）」・「空気クリーン車（受動喫煙防止対策実施車両）」推進事業

健康づくりに良好な環境づくりを推進するために、施設内禁煙を実施している施設や飲食店に認証ステッカーを交付するとともに、掲載希望を確認の上、ホームページ等で公表している。

○現地調査 52件

○ステッカー交付件数 52件

平内中央児童館、平内町勤労青少年ホーム、平内ミナトヤ
 歯科医院、福地薬局、救護施設 白鳥ホーム、ぱんや いち
 こ、外ヶ浜町大山ふるさと資料館、海峡の家ほろづき等

イ 普及啓発

世界禁煙デーにおける受動喫煙防止について、庁舎内に禁煙週間スローガン入りポスターの貼付及び、たばこに関するパンフレットの設置をした。

ウ 健康教育

事業所職員等を対象に出前トーク（全4回）の講話時に受動喫煙による健康障害について説明した。

東青地域県民局職員を対象に、喫煙による健康障害に対する予防意識の普及啓発のため、喫煙対策研修会（全12回）を実施した。

「空気クリーン施設（受動喫煙防止対策実施施設）」・「空気クリーン車（受動喫煙防止対策実施車両）」登録状況（平成29年3月末現在）

		小 計	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町
施設 内 訳	官公庁	12	6	2	1	3
	文化施設	19	11	2	3	3
	教育・保育施設	31	16	4	3	8
	医療施設（機関）	21	9	3	2	7
	福祉・介護施設	9	4	0	1	4
	体育施設	6	5	0	1	0
	事業所	4	1	1	1	0
	交通機関	0	0	0	0	0
	飲食店	6	2	1	1	2
	宿泊施設	1	0	1	0	0
	その他施設	4	0	1	0	3
	タクシー等	44	34	9	0	1
計	156	88	31	24	13	

※青森市の空気クリーン施設認証は、本庁で対応している。

(3) 地域・職域保健連携推進事業

壮年層の健康づくりに資するために、市町村や保健所等で実施している保健サービスと職域で実施している保健事業等について相互の連携を深め、生活習慣病予防対策の円滑な推進を図る目的で実施。

地域別計画「漁業者の健康改善大作戦事業」において、「漁師の健康を考える会」を開催し、健（検）診受診率の向上を目標に戦略を話し合い、モデル地区住民への働きかけを積極的に行った。また、この取り組みを多くの方に知ってもらうために、漁協広報等の広報誌や新聞へ記事を掲載した。

※詳細は、(6) 漁業者の健康改善大作戦事業を参照

(4) 市町村等「健活」推進のための地域診断事業

ア 目的

地域診断は、対象となる地域のきめ細かい観察や既存の保健統計を通して、地域ごとの問題、特徴を把握することであり、根拠に基づいた、健康政策、公衆衛生を展開していくうえで最も基本的で重要なことである。そこで、特定健康診査データ及びレセプトデータを用いた地域診断を実施し、効果的で効率的な「健活」を推進できるようにする。

イ 地域診断事業は終了しているが、町村支援の一環として地域診断を実施し、データを町村に還元した。

(5) 漁業者の健康改善大作戦事業

ア 目的

東青地域の基幹産業である『漁業を守り、さらに発展させる』ために、漁業従事者が自らの健康を考え、自ら健康づくりに取り組むことで、生活習慣病の発症を予防し、健康寿命を延ばすことができるようにするために、関係機関との戦略会議、漁業従事者等を構成員として「漁師の健康を考える会」を開催している。

また本事業は、平内町の間木・東滝地区をモデルとして、平成 26 年度から町と協働で実施しているものであり、平成 28 年度から茂浦地区をモデルとして追加している。取組にあたっては、保健サイドだけでなく漁業サイドも巻き込んだ取り組みが必要と考え、平内町漁協、漁協女性部、地区の各組織等の協力を得て進めているものである。

イ 関係機関との戦略会議

行政における関係機関が集まり、平内町の健康課題の理解、事業を展開する上で必要な漁業に関する情報の共有、取組の戦略等について検討した。

開催日	場所	内容	参集機関
H28. 5. 18 (水)	平内町役場	○情報共有 平成 27 年度事業実績、平成 28 年度事業計画について ○打合せ 直近の漁師の健康を考える会の流れについて	平内町健康増進課、東地方保健所

ウ 漁師の健康を考える会

漁業従事者の生活実態・現状を分かっている人で構成され、意見交換を通じて自分たちの健康づくり活動の取組内容や方法等の仕掛け案を考えることを目的としている。

構成員の主な役割は、①健康課題の共有、②取組内容・方法、周知等の企画案検討、③取組実施中の住民の声・反応を行政に情報提供することである。

開催日	場所	内容	出席者
H28. 5. 24 (火)	平内町漁協 小湊支所	○説明 ①平成 28 年度計画 ②全世帯訪問の実施状況 ○情報提供 野菜のパフレット ○意見交換 テーマ：①漁師の健康を考える会の波及効果について ②町の健康課題を伝える資料について考えてみましょう	構成員 9 名 オブザーバー 3 名 平内町 10 名 東地方保健所 3 名 計 25 名

H28. 11. 17 (木)	平内町漁協 茂浦支所	○試食 ミルク豚汁 ○説明 ①平内町の健康課題について ②茂浦地区の生活習慣について ③漁業者の健康改善大作戦事業について ○意見交換 テーマ：健（検）診について	構成員 15名 オブザーバー 2名 平内町 9名 東地方保健所 3名 計 29名
H28. 12. 21 (水)	平内町漁協 小湊支所	○試食 だしパックを使った減塩汁物 ○情報提供 ①平成 28 年度健診受診者数について ②町の健康課題を伝える資料について ○意見交換 テーマ：①町の健康課題を伝える資料について ②健診受診者、精検受診者をより多くするにはどのような取組が必要か ③生活習慣の改善について地区住民に浸透させるためにはどうしたらよいか	構成員 9名 オブザーバー 2名 平内町 9名 東地方保健所 3名 計 23名
H29. 3. 15 (水)	平内町漁協 小湊支所	○試食 肝臓にやさしいヘルシーおつまみ ○説明 町の飲酒習慣の状況と間木・東滝地区の状況 ○情報提供 構成員として健康課題や取組を伝えてみるの感想 ○意見交換 テーマ：①飲酒について ②健康問題と生活習慣の改善について	構成員 7名 オブザーバー 2名 平内町 10名 保健協力員 1名 東地方保健所 3名 計 23名

エ 広報活動

日時	内容
H28. 4	雑誌「あおり健やかナビ」掲載
H28. 7. 29 (金)	第 65 回東北公衆衛生学会（山形市）にて発表 発表者：平内町 健康増進課 逢坂副指導監
H28. 9. 10 (土)	ATV「みんなの県庁」放映

2 栄養改善事業関係

(1) 市町村栄養改善業務支援事業

ア 目的

東青地域における栄養改善業務が円滑に推進できるよう、保健計画等の企画・立案の支援並びに地域住民を対象とした栄養指導等の業務に従事する者が情報を共有するとともに、資質の向上を図る。

イ 実施内容

	開催年月日	場 所	内 容	参加人員
会議	平成28年 8月31日(水) 13:30 ～15:30	東地方 保健所	1 あいさつ・講話 健康づくり対策の最新情報 －喫煙対策の推進－ 東地方保健所 宮川隆美保健所長 2 行政説明 健康青森地域21(第2次)について 東地方保健所 健康増進課 木村美穂子課長 3 協議事項 (1) 食生活改善推進員の養成について (2) 新任栄養士等育成支援について (3) 青森のおいしい健康応援店認定事業について 4 情報交換 災害時における栄養・食生活支援について	町村職員 5名
研修会	平成28年 10月17日(月) 9:30～14:00	アピオ あおもり	1 あいさつ 東地方保健所管内食生活改善推進員 連絡協議会 齊藤千秋会長 2 調理実習 －生涯骨太・エコ料理・災害時の炊き出し－ 3 意見交換 災害時の栄養・食生活支援について 4 ミニ講話 －塩分の計算方法について－ 東地方保健所 健康増進課 船渡めぐみ技師 5 講評 東地方保健所 健康増進課 木村美穂子課長	町村職員6名 食生活改善 推進員 24名

(2) 給食施設等栄養管理指導事業

ア 目的

健康増進法に基づき、栄養管理の実施について、必要な指導及び助言を行い、喫食者の健康増進に寄与する。また、「健康青森地域21」の推進に向けた食環境整備の一環として行う。

イ 実施状況

①指導状況

	巡回指導対象施設				巡回指導対象外施設		総計
	特定給食施設		その他		栄養士有	栄養士無	
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無			
巡回指導延施設数(A)	7	0	13	2	1	11	34
施設来所延指導数	0	0	0	0	0	0	0

電話による 相談数	0	0	0	0	0	0	0
喫食者への栄養 ・運動指導延人員	0	0	0	0	0	0	0
巡回指導対象 施設数(B)	7	0	13	2	1	11	34
指導率 % (A÷B×100)	100	—	100	100	100	100	100

②研修会

開催年月日	場 所	内 容	参加人員
平成28年 7月29日(金) 14:00 ～16:00	東地方 保健所	<ol style="list-style-type: none"> 行政説明 給食施設における食中毒予防について 東地方保健所 生活衛生課 飯塚崇行 主幹 情報提供 食生活の現状と高齢化社会に向けた対策について —健康青森地域21(第二次)の推進— 東地方保健所 健康増進課 木村美穂子 課長 報告 給食施設における食生活支援 —特定給食施設栄養管理報告書から— 東地方保健所 健康増進課 船渡めぐみ 技師 グループワーク 「嚥下機能や病態等対象別の栄養指導から見える食生活の問題について」 	給食従事者 15名
平成28年 9月15日(木) 14:00 ～16:00	東地方 保健所	<ol style="list-style-type: none"> 報告 給食施設における食生活支援 —特定給食施設栄養管理報告書から— 東地方保健所 健康増進課 船渡めぐみ 技師 演習 給食施設における感染防止について 東地方保健所 健康増進課 木村美穂子 課長 情報提供 子どもの食事と健康づくりについて —健康青森地域21(第二次)の推進— 東地方保健所 健康増進課 木村美穂子 課長 グループワーク 「食生活状況の把握と改善に向けた取組について」 	給食従事者 8名

(3) 青森のおいしい健康応援店認定事業

ア 目的

青森県健康増進計画「健康あおもり21(第2次)」の栄養・食生活分野において目標としている「肥満予防」「食塩摂取量の減少」「野菜摂取量の増加」を踏まえた食事メニューの提供を行う飲食店等を「青森のおいしい健康応援店」として認定し、県民が外食等を利用する際に適切なメニューを選択できる食環境の整備を図る。

イ 実施状況

実施年度	実施件数
平成28年度	2件

ウ 普及・啓発

- ① 町村への情報提供依頼
- ② 電話等による勧奨
- ③ 訪問勧奨

(4) 栄養成分表示・虚偽誇大広告等・特定保健用食品

ア 目的

- ① 栄養成分表示の望ましい運営を図るため、表示の普及・啓発及び活用について、消費者及び食品業者に対し適切な相談指導を行う。
 - ・ 栄養成分表示指導 2件
- ② 食品として販売に供する物に関して行う、健康保持増進効果等に関する虚偽誇大広告等の禁止及び広告等適正化のための監視指導等を行う。
 - ・ 健康増進法32条に基づく指導 0件

3 結核予防関係

(1) 結核診査協議会の診査状況

区 分 年 度	感染症法第 37 条の 2 関係 (通院公費負担)	感染症法第 37 条関係 (入院 19 条、20 条)	計
28年度	8	8	16
27年度	11	6	17
26年度	3	0	3

単位：件

(注)感染症法：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の略称

(2) 新登録結核患者数 (活動性分類)

平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日

市町村	新 登 録 者 数								
	計	性 別		活 動 性 肺 結 核				活動性 肺外結核	潜在性結 核感染症 (別掲)
		男	女	喀痰塗抹陽性		その他の 結核菌陽性	菌陰性 その他		
				初回治療	再治療				
平 内 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
今 別 町	1	1	0	1	0	0	0	0	0
蓬 田 村	1	1	0	1	0	0	0	0	4
外ヶ浜町	2	2	0	0	0	2	0	0	0
平成 28 年計	4	4	0	2	0	2	0	0	4
平成 27 年計	2	1	1	2	0	0	0	0	2
平成 26 年計	1	1	0	0	0	0	0	1	4

単位：人

(3) 新登録結核患者数 (年齢階級別) ※潜在性結核感染症は () 内に別掲

平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日

年齢階級 市町村	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計
平 内 町	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
今 別 町	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)
蓬 田 村	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (4)
外ヶ浜町	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)
平成 28 年計	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	1 (0)	0 (0)	3 (1)	4 (4)
平成 27 年計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	2 (2)
平成 26 年計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	1 (1)	1 (4)

単位：人

(4) 全登録結核患者数 (活動性分類別)

平成28年12月31日現在

	登録者 総数	性別		活動性結核						不活動性 結核	活動性 不明	(別掲) 潜在性結核感染症	
				肺結核活動性			肺外結核 活動性						
				登録時 喀痰塗抹陽性		登録時 その他の 結核陽性	登録時 菌陰性・ その他	登録時 菌陰性・ その他	登録時 その他の 結核陽性			登録時 菌陰性・ その他	
				初回治療	再治療								
平内町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
今別町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
蓬田村	2	1	1	2	0	0	0	0	0	0	4	0	
外ヶ浜町	3	3	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	
平成28年計	5	4	1	3	0	0	2	0	0	0	4	2	
平成27年計	2	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2	6	
平成26年計	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	

単位：人

(5) 全登録結核患者数(年齢階級別)

() 内は潜在性結核感染症の別掲

平成28年末現在

年齢階級 市町村	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計
平内町	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
今別町	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)
蓬田村	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	2 (4)
外ヶ浜町	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (1)
平成28年計	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (1)	2 (0)	0 (0)	2 (2)	5 (6)
平成27年計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (2)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (4)	0 (1)	2 (8)
平成26年計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (2)	0 (1)	0 (1)	0 (3)	3 (1)	4 (1)	2 (7)

単位：人

(6) 結核患者有病率及び罹患率

(人口は平成28年10月1日の推計人口)

区分 市町村	人口 (人)	活動性結核 患者数	有病率 (人口10万対)	新登録結核 患者数	罹患率 (人口10万対)
平内町	10,890	0	0	0	0
今別町	2,675	0	0	1	37.4
蓬田村	2,822	2	70.9	1	35.4
外ヶ浜町	6,029	3	49.8	2	33.2
平成28年計	22,416	5	22.3	4	17.8
平成27年計	22,988	2	8.7	2	8.7
平成26年計	23,331	0	0	1	4.3

(注) 1 結核有病率：人口10万人に対する年末時点における活動性結核患者数。

2 結核罹患率：人口10万人に対する1年間に新しく登録となった結核患者数。

(7) 定期健康診断

ア 一般住民結核健康診断実施状況

	エックス線検査			精密検査			指導区分		B C G				
	対象者数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B) / (A) %	対象者数 (C)	受診者数 (D)	受診率 (D) / (C) %	菌検査数 (E)	要医療	要観察	対象者数 (F)	受診者数 (G)	受診率 (G) / (F) %	
28	平内町	3,861	785	20.3	13	9	69.2	0	-	-	45	42	93.3
	今別町	1,506	305	20.3	0	0	-	0	-	-	8	8	100
	蓬田村	1,143	246	21.5	11	9	81.8	0	-	-	16	14	87.5
	外ヶ浜町	2,714	576	21.2	7	7	100	0	-	-	12	15	125
	計	9,224	1,912	20.7	31	25	80.6	0	-	-	81	79	97.5
27	平内町	3,868	589	15.2	12	11	91.7	0	-	-	70	53	75.7
	今別町	1,376	274	19.9	0	0	-	0	-	-	14	9	64.3
	蓬田村	1,079	219	20.3	3	3	100	0	-	-	17	19	111.8
	外ヶ浜町	2,705	609	22.5	9	7	77.8	0	-	-	28	18	64.3
	計	9,028	1,691	18.7	24	21	87.5	0	-	-	129	99	76.7
26	平内町	3,850	565	14.7	14	14	100	-	0	0	77	62	80.5
	今別町	1,364	283	20.8	0	0	-	-	0	0	10	4	40.0
	蓬田村	1,120	206	18.4	1	1	100	-	0	0	14	14	100
	外ヶ浜町	2,759	542	19.6	8	8	100	-	0	0	19	13	68.4
	計	9,093	1,596	17.6	23	23	100	-	0	0	120	93	77.5

(注) 1 (B) には間接撮影及び間接撮影を省略して直接撮影のみ行った者を計上

2 平成19年度以降のエックス線検査は65歳以上の者のみ計上

イ 定期健康診断実施状況

	エックス線検査			精密検査			指導区分			
	対象者数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B)/(A)%	対象者数 (C)	受診者数 (D)	受診率 (D)/(C)%	菌検査数 (E)	要医療	要観察	
2 8	事業所長	1,039	1,014	97.6	7	4	57.1	0	-	-
	学校長	52	52	100	1	1	100	0	-	-
	施設長	443	443	100	19	19	100	0	-	-
	総計	1,534	1,509	98.4	27	24	88.9	0	-	-
2 7	事業所長	537	513	95.5	3	3	100	0	-	-
	学校長	59	59	100	0	0	-	0	-	-
	施設長	353	347	98.3	5	5	100	10	-	-
	総数	949	919	96.8	8	8	100	10	-	-
2 6	事業所長	723	714	98.8	5	3	60	0	0	0
	学校長	49	49	100	0	0	-	0	0	0
	施設長	327	327	100	11	11	100	0	0	0
	総数	1,099	1,090	99.2	16	14	87.5	0	0	0

(8) 接触者健診及び精密検査（管理検診）実施状況

	年 度	接触者健診			精密検査（管理検診）			
		総数	保健所 実施	他の受診 を確認	総数	保健所 実施	他の受診 を確認	
ツ 反	28 年度	0	0	0	0	0	0	
	27 年度	1	1	0	0	0	0	
	26 年度	0	0	0	0	0	0	
BCG	28 年度	0	0	0	0	0	0	
	27 年度	0	0	0	0	0	0	
	26 年度	0	0	0	0	0	0	
X線	間接	28 年度	0	0	0	0	0	0
		27 年度	2	0	2	1	0	1
		26 年度	0	0	0	0	0	0
	直接	28 年度	12	0	12	9	0	9
		27 年度	31	19	12	15	12	3
		26 年度	30	13	17	0	0	0
精密検査	直接	28 年度	0	0	0	0	0	0
		27 年度	0	0	0	0	0	0
		26 年度	0	0	0	25	17	8
	CT 検査 等	28 年度	0	0	0	0	0	0
		27 年度	0	0	0	0	0	0
		26 年度	0	0	0	0	0	0
	菌検査	28 年度	0	0	0	0	0	0
		27 年度	0	0	0	0	0	0
		26 年度	0	0	0	0	0	0
	赤沈	28 年度	0	0	0	0	0	0
		27 年度	0	0	0	0	0	0
		26 年度	0	0	0	0	0	0
	QFT 検査	28 年度	16	2	14	0	0	0
		27 年度	55	55	0	0	0	0
		26 年度	16	11	5	0	0	0
被発見者	28 年度	3	0	3	0	0	0	
	27 年度	3	3	0	0	0	0	
	26 年度	1	1	0	0	0	0	

- (注) 1 保健所実施には委託医療機関実施及び定期病状調査を含む
2 平成 19 年度以降の CT 検査等は気管支鏡検査となる
3 平成 27 年度被発見者中 1 名は他保健所にて登録

(9) 相談及び訪問指導状況

ア 相談 結核患者発生時の接触者健康診断及び登録患者の精密検査（従来の管理検診）に伴う相談に対応した。

イ 訪問指導

訪問件数	延べ数	実数
28年度	10（再掲）DOTS 10	8（再掲）DOTS 8
27年度	8（再掲）DOTS 8	6（再掲）DOTS 6
26年度	13（再掲）DOTS 13	13（再掲）DOTS 13

(10) 結核対策事業実施状況

《特別対策事業》

地域DOTS推進事業

内容	実施者数
(1) 地域DOTS	8

《一般対策事業》

ア 啓発用資料等の配布

結核予防週間の普及啓発活動による、ポスター掲示、保健所ホームページ掲載を実施した。

イ 結核医療等関係者研修の開催

開催年月日	開催場所	対象者・参加人数	内容
平成28年 4月15日（金）	東地方保健所	<対象者> ・初任期保健師等 <参加人数> ・3人	○講話 テーマ：「高齢者介護施設における結核対策」 講師：東地方保健所長 宮川 隆美
平成28年 4月27日（水）		<対象者> ・新任期保健師 ・結核業務担当者等 <参加人数> ・7人	○講話 テーマ：「保健所における結核対策の概要」 講師：東地方保健所長 宮川 隆美
平成28年 7月4日（月）		<対象者> ・新任期保健師 ・結核業務担当者等 <参加人数> ・7人	

4 母子保健事業関係

(1) 未熟児訪問指導

未熟児訪問指導は平成25年4月1日から実施権限が、都道府県並びに政令市及び特別区から、市町村に移管された。

(2) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

ア 目的

児童福祉法第19条の22の小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の規定に基づき、慢性的な疾病にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等（以下「小慢児童等」という。）及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の事業を行う。

イ 対象

小児慢性特定疾病児童等、長期にわたり療養を必要とする児童

ウ 療育指導

- | | | |
|----------------|------|-----|
| ① 相談・機能訓練・訪問指導 | 実人員 | 16人 |
| ② 電話相談 | 延べ人員 | 3人 |
| ③ ①の再掲 | | |

実人員	延 人 員								
	申請等	医療	家庭看護	福祉制度	就学	食事栄養	歯科	その他	計
16	2		19					1	22

機能訓練		訪問指導	
実人員	延人員	実人員	延人員
0	0	3	7

(3) 妊産婦支援体制整備事業

ア 目的

虐待による死亡が生じ得るリスク要因として、保護者側の強い抑うつ状態が挙げられており、その対策として、虐待に至る前に気になるレベルで適切な支援を行い、育児の孤立化、育児不安の防止に努める「発生予防」の視点が重要とされ、母子保健にもその役割が求められていることから、母子保健の側面から地域養育支援体制を整備する。

イ 実施状況

①母子保健ネットワーク会議

開催年月日	場 所	内 容	参加者
H29.3.10 (金) 14:00~16:00	東 地 方 保 健 所 2 階 会 議 室	①話題提供 「東青地域における精神疾患を抱える妊産婦への支援状況について～要連絡・指導妊産婦連絡票の発行状況及び事前アンケート結果～」 ②事例検討 「精神疾患を抱える妊産婦への支援について」 助言者：青森県立精神保健福祉センター 所長 田中 治 氏 ③その他 「ハイリスク妊産婦アクセス支援事業について」 青森県健康福祉部医療薬務課 主事 三戸 あさみ 氏	医療機関 7名 管内町村保健師 3名 青森市保健師 1名 県医療薬務課 1名 当保健所職員 5名

(4) 女性の健康支援事業

ア 目的

女性は妊娠、出産等固有の機能を有するだけでなく、女性特有の身体的特徴を有することにより、さまざまな支障や心身にわたる悩みを抱えている。このため、生活に密着した身近な機関において、女性がその健康状態に応じ的確に自己管理を行うことができるよう、気軽に相談することができる体制を確立することにより、生涯を通じた女性の健康の保持増進を図ることを目的に平成14年度から月1回「女性の健康相談」を実施している。

イ 実施状況

- ①定期相談：1件（不妊に関すること）
- ②随時相談：1件（電話相談含む）

(5) 特定不妊治療費助成事業

ア 目的

不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精については、1回の治療が高額であり、その経済的負担が重いことから十分な治療を受けることができず、子どもを持つことを諦めざるを得ない方も少なくないことから、特定不妊治療に要する費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図ることを目的に平成17年度から実施している。

イ 実施状況

申請件数：11件（実件数7件）

(6) 母子保健ライブラリー整備事業

ア 目的

母子保健に関する健康教育や保健指導等に活用するための専門図書、視聴覚教材、特殊模型等を整備し、母子保健関係者に閲覧、貸し出しを行うことにより、母子保健事業の充実を図る。

イ 母子保健ライブラリー教材活用状況

利用施設	品名	使用目的	回数
外ヶ浜町 福祉課	妊娠シミュレーター 1セット	中学生赤ちゃん ふれあい体験学習	3回
平内町 健康増進課	妊娠シミュレーター 1セット 沐浴人形 2体	乳児ふれあい体験学習 (中学・高校生対象)	4回

5 精神保健福祉関係

(1) 入院通院医療事務関係

ア 精神障害者申請・通報届出状況

① 精神障害者の診察

区 分	申請通報 届出件数	診察の必要がない と認めた者		診察を受けた者			
		即入院	その他	精神障害者		精神障 害者で はなか った者	計
				法第29 条該当症 状の者	法第29 条該当症 状ではな かった者		
一般の申請 (22条)	2	0	0	1	1	0	2
警察官の通報 (23条)	10	0	0	6	4	0	10
検察官の通報 (24条)	11	0	6	3	2	0	5
保護観察所長の通報 (25条)	0	0	0	0	0	0	0
矯正施設長の通報 (26条)	9	0	9	0	0	0	0
病院管理者の届出 (26条の2)	0	0	0	0	0	0	0
合 計	32	0	15	10	7	0	17

注) 単位：件 平成28年4月～平成29年3月

② 措置入院患者

前年度末患者数	本年度中新規患者	本年度中解除患者	本年度末患者数
3 人	10 人	8 人	5 人

イ 医療状況（管内精神病院の入院患者数）

① 入院形態別患者年度末人数（H29年3月精神病院月報より）

年度	入 院				
	合 計	措 置	医療保護	任 意	そ の 他
28	1,012	6	625	380	1
27	1,015	5	564	446	0
26	1,025	6	592	426	1

注) 単位：人

②病名別入院患者年度末人数（H29年3月精神病院月報から）

区 分		年 度		
		2 8	2 7	2 6
症状性を含む器質性精神障害		3 4 4	3 0 8	3 2 7
	アルツハイマー型認知症	1 7 4	1 6 0	1 6 3
	血管性認知症	4 6	3 5	4 7
	上記以外の症状性を含む器質性精神障害	1 2 4	1 1 3	1 1 7
精神作用物質による精神及び行動の障害		4 6	6 0	4 7
	アルコール使用による精神及び行動の障害	4 3	5 8	4 3
	覚せい剤による精神及び行動の障害	1	1	2
	その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害	2	1	2
統合失調症、統合失調症型障害及び行動の障害		4 8 3	5 1 5	5 2 7
気分（感情）障害		6 9	5 9	5 1
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現障害		1 8	1 5	1 5
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群		6	4	2
成人の人格及び行動障害		8	7	9
精神遅滞		2 2	2 6	2 4
心理的発達障害		9	1 1	1 0
小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害		2	3	7
てんかん		1	4	3
その他		4	3	3
計		1, 0 1 2	1, 0 1 5	1, 0 2 5

注) 単位：人

ウ 自立支援医療（精神通院医療）受給者証所持者数 （平成28年4月～平成29年3月）

区分 市町村	障害	症状性を含む器質性精神	精神及び行動の障害	精神作用物質使用による	統合失調症、統合失調症型	障害及び妄想性障害	気分障害	気分障害	連障害及び身体表現障害	神経症性障害、ストレス関	生理的障害及び身体的要	害	成人の人格及び行動の障	害	精神遅滞	心理的発達の障害	小児期及び青年期に通常	発症する行動の障害等	てんかん	その他・分類不明	合計
	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害
合計	77	136	1,727	1,344	143	9	37	75	136	42	463	322	4,511								
青森市	76	131	1,597	1,276	133	9	37	62	134	42	425	305	4,227								
平内町	0	4	70	26	6	0	0	0	1	0	18	7	132								
今別町	0	1	15	8	1	0	0	1	0	0	5	5	36								
蓬田村	0	0	13	12	1	0	0	1	0	0	3	1	31								
外ヶ浜町	1	0	32	22	2	0	0	11	1	0	12	4	85								

注) 単位：人

エ 精神障害者保健福祉手帳交付件数 （平成28年4月～平成29年3月）

区分 市町村	交付者累計数				平成28年度新規交付者数			
	合計	1級	2級	3級	合計	1級	2級	3級
合計	2,986	1,128	1,604	254	228	49	139	40
青森市	2,791	1,058	1,487	246	212	46	128	38
平内町	110	40	65	5	5	1	2	2
今別町	19	6	13	0	3	1	2	0
蓬田村	15	5	9	1	3	0	3	0
外ヶ浜町	51	19	30	2	5	1	4	0

注) 単位：件

オ 精神科救急医療システム事業実績（平成28年4月～平成29年3月）

区分 市町村	当番実施日数		空床確保 日数 (日)	対応件数			
	休日 (日中)	夜間 (平日・休日)		電話のみ	来院	入院	合計
青森県立つくしが丘病院	60	148	148	0	88	32	120
浅虫温泉病院	0	8	8	0	0	1	1
芙蓉会病院	36	112	112	252	35	26	313
生協さくら病院	26	85	85	140	51	16	207
青い森病院	0	12	12	0	0	0	0
合計	122	365	365	392	174	75	641

注) 単位：件

カ 市町村別、病名別、男女別患者数 (平成28年4月～平成29年3月)

区 分 市町村		総 数	器 質 性 精 神 障 害	精 神 作 用 物 質 に よ る 精 神 及 び 行 動 の 障 害	統 合 失 調 症	気 分 (感 情) 障 害	神 経 症 障 害	人 格 障 害	精 神 遅 滞	て ん かん	そ の 他
青森市	男	1,641	360	96	674	93	4	13	26	12	363
	女	2,123	622	29	654	145	7	26	19	10	611
	計	3,764	982	125	1,328	238	11	39	45	22	974
平内町	男	75	11	7	31	3	1	3	6	2	11
	女	63	16	0	22	5	2	0	3	0	15
	計	138	27	7	53	8	3	3	9	2	26
今別町	男	32	12	3	7	2	0	0	0	0	8
	女	33	13	0	7	0	0	1	0	1	11
	計	65	25	3	14	2	0	1	0	1	19
蓬田村	男	21	1	5	10	0	0	0	0	0	5
	女	19	5	0	3	1	0	0	1	1	8
	計	40	6	5	13	1	0	0	1	1	13
外ヶ浜町	男	54	11	7	14	3	1	0	0	0	18
	女	69	26	2	13	6	0	0	0	1	21
	計	123	37	9	27	9	1	0	0	1	39
合計	男	1,823	395	118	736	101	6	16	32	14	405
	女	2,307	682	31	699	157	9	27	23	13	666
	計	4,130	1,077	149	1,435	258	15	43	55	27	1,071

注1) 入院患者で、保健所に届出のあった者の合計

注2) 単位：人

キ 市町村別、病名別、男女別患者数 (平成28年4月～平成29年3月)

区 分 市町村	総 数		器質性精神障害	精神作用物質による 精神及び行動の障害	統合失調症	気分(感情)障害	神経症障害	人格障害	精神遅滞	てんかん	その他
	男	女									
青森市	男	1,846	28	103	711	439	48	10	36	215	256
	女	2,381	48	28	886	837	85	27	26	210	234
	計	4,227	76	131	1,597	1,276	133	37	62	425	490
平内町	男	63	0	2	32	13	2	0	0	9	5
	女	69	0	2	38	13	4	0	0	9	3
	計	132	0	4	70	26	6	0	0	18	8
今別町	男	18	0	1	7	5	1	0	1	2	1
	女	18	0	0	8	3	0	0	0	3	4
	計	36	0	1	15	8	1	0	1	5	5
蓬田村	男	14	0	0	7	5	1	0	0	1	0
	女	17	0	0	6	7	0	0	1	2	1
	計	31	0	0	13	12	1	0	1	3	1
外ヶ浜町	男	45	0	0	17	8	0	0	9	7	4
	女	40	1	0	15	14	2	0	2	5	1
	計	85	1	0	32	22	2	0	11	12	5
合計	男	1,986	28	106	774	470	52	10	46	234	266
	女	2,525	49	30	953	874	91	27	29	229	243
	計	4,511	77	136	1,727	1,344	143	37	75	463	509

注1) 通院患者で、保健所に届出のあった者の合計

注2) 単位：人

(2) 精神保健福祉相談実施状況

ア 相談件数

(件)

区 分		年 度		
		平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
合 計		(19) 28	(23) 28	(56) 56
来 所	定 期	(0) 0	(0) 0	(8) 8
	随 時	(4) 4	(4) 4	(5) 5
電 話		(15) 24	(19) 24	(43) 43

注1) () 内は実数

イ 平成 28 年度目的別相談件数

(件)

相談内容	受診・入院について	通院・服薬について	生活指導等について	経済的問題	性格・行動上のこと	患者への接し方について	アルコールについて	薬物について	人間関係について	施設入所について	社会復帰について	福祉サービスの利用について	ひきこもりについて	その他	計
総延件数	7		1	11	4	1	3		3				2	2	34

(3) 訪問指導状況

(件)

区 分	年度	平成 28 年度 訪 問 内 容											平成 27 年度	平成 26 年度
		合 計				保健師 (相談員を含む) に よ る			その他職員による					
		一 般	社会復帰	老 人	計	一 般	社会復帰	老 人	計	一 般	社会復帰	老 人		
(実人員) 延人員	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 3	(2) 2

注1) () 内は実数

(4) 精神障害者地域生活支援広域調整等事業

ア 目的

精神障害者のうち1年以上の長期入院をしている者について、地域移行支援を推進するための体制整備をする。

なお、精神障害者の地域移行支援については平成23年度から実施しているが、国の動向に合わせて本事業に組み替えとなったものである。

開催年月日	場所	内容	出席者
平成29年 2月22日(水)	ラ・プラス青い森 4階 ル・クリスタル	1 説明「東青地域長期在院者の現状について」 2 協議「各機関の進捗状況及び今後の方向性について」 3 その他	医療機関、相談支援事業所、市町村 24名 事務局 5名

(5) 地域特性を踏まえた自殺対策力強化事業

ア 地域自殺対策官民連携協働会議

自殺総合対策大綱(平成24年8月28日閣議決定)では、「自殺は、その多くが追い込まれた末の死」であり、「その多くが防ぐことのできる社会的な問題」であるとの自殺総合対策の基本認識を示し、国、地方公共団体、関係団体、民間団体、企業、国民等の関係者の連携による包括的な生きる支援を展開することが重要であるとしている。

本事業は、地域の特性に応じた包括的な自殺対策の推進により、「誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現」に向け、社会全体の自殺リスクを低下させていくことを目的として実施するものである。

開催年月日	場所	内容	出席者
平成29年 2月22日(水)	ラ・プラス青い森 4階 ル・シェル	①事例検討 テーマ:自殺予防に係る関係機関の役割と連携について ②その他(情報提供)	相談支援事業所5名 医療機関職員13名 市町村職員5名 法テラス職員2名 青森県立精神保健福祉センター職員1名 保健所職員4名

(6) 心の健康づくり推進事業

ア 定期相談 実施なし

イ 随時相談 0件

(7) 関係機関等連絡会議

ア 精神科救急医療システム連絡調整委員会

目的

精神科救急医療システムの実施体制、運営方法や稼働状況を点検し、救急医療に関係する施設、機関の連携に関する情報交換をするために開催した。

開催年月日	場 所	内 容	出 席 者
平成 29 年 2 月 21 日 (火)	東地方保健所 2 階会議室	<p>1 報告</p> <p>(1) 精神科救急医療システム事業実績について</p> <p>(2) 保健所における申請・通報等への対応状況について</p> <p>2 協議</p> <p>(1) システムの運営方法及び稼働状況について」</p> <p>(2) 精神科救急患者受け入れにあたり、各病院独自のルールがあるのであれば、あらかじめ救急隊(保健所)にお知らせいただきたい。</p> <p>3 その他</p>	委員等 12名 事務局 6名

6 難病関係

(1) 特定医療費支給認定

平成27年1月から難病法（難病の患者に対する医療等に関する法律）が施行され、難病（発病の機構が明らかでなく、治療方法が確立していない希少な疾病であって、長期の療養を必要とするもの）のうち、厚生労働大臣が定める「指定難病」については、患者の医療費の負担軽減を目的として、一定の認定基準を満たしている場合、その治療に係る医療費の一部を助成している。

市町村別特定医療受給者証所持者数（平成29年3月31日現在）

単位：人

疾病番号	疾病名	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	計
1	球脊髄性筋萎縮症	2	0	0	0	0	2
2	筋萎縮性側索硬化症	29	0	0	1	1	31
3	脊髄性筋萎縮症	1	0	0	0	0	1
4	原発性側索硬化症	2	0	0	0	0	2
5	進行性核上性麻痺	18	0	0	1	1	20
6	パーキンソン病	335	14	10	4	8	371
7	大脳皮質基底核変性症	9	1	0	0	0	10
8	ハンチントン病	1	0	0	0	0	1
10	シャルコー・マリー・トゥース病	2	1	0	0	0	3
11	重症筋無力症	46	4	1	2	1	54
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	72	2	0	2	0	76
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	19	0	0	0	0	19
17	多系統萎縮症	34	0	0	0	0	34
18	脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。）	115	27	0	1	1	144
21	ミトコンドリア病	5	0	0	0	0	5
22	もやもや病	22	0	0	0	1	23
26	HTLV-1関連脊髄症	2	0	0	0	0	2
28	全身性アミロイドーシス	3	1	0	0	0	4
30	遠位型ミオパチー	3	0	0	0	0	3
34	神経線維腫症	10	0	0	0	0	10
35	天疱瘡	19	0	0	1	0	20
37	膿疱性乾癬（汎発型）	9	0	0	0	0	9
40	高安動脈炎	9	2	0	0	0	11
42	結節性多発動脈炎	3	0	0	0	0	3
43	顕微鏡的多発血管炎	16	0	1	0	1	18
44	多発血管炎性肉芽腫症	6	0	0	0	0	6
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4	1	0	0	1	6
46	悪性関節リウマチ	17	0	0	0	0	17
47	バージャー病	27	2	0	0	1	30
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	3	0	0	0	0	3
49	全身性エリテマトーデス	169	4	1	1	3	178
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	41	2	1	0	0	44
51	全身性強皮症	34	1	0	1	0	36
52	混合性結合組織病	9	0	0	0	0	9
53	シェーグレン症候群	15	0	0	0	1	16
54	成人スチル病	4	1	0	0	0	5
56	ベーチェット病	59	3	1	0	0	63
57	特発性拡張型心筋症	12	0	0	1	0	13
58	肥大型心筋症	5	0	0	0	0	5
60	再生不良性貧血	32	1	0	0	0	33
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	2	0	0	0	0	2
63	特発性血小板減少性紫斑病	104	6	0	3	3	116
66	IgA腎症	43	1	1	1	1	47
67	多発性嚢胞腎	8	1	1	1	0	11
68	黄色靭帯骨化症	14	1	0	0	0	15
69	後縦靭帯骨化症	138	5	1	0	4	148
70	広範脊柱管狭窄症	4	0	0	0	2	6
71	特発性大腿骨頭壊死症	51	2	1	0	1	55
72	下垂体性ADH分泌異常症	3	0	0	0	0	3
73	下垂体性TSH分泌異常症	1	0	0	0	0	1

疾病番号	疾病名	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	計
74	下垂体性PRL分泌亢進症	12	0	0	0	0	12
75	クッシング病	2	0	1	0	0	3
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	11	2	0	0	0	13
78	下垂体前葉機能低下症	50	2	0	1	1	54
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	1	0	0	0	0	1
84	サルコイドーシス	50	6	0	0	0	56
85	特発性間質性肺炎	35	3	0	1	3	42
86	肺動脈性肺高血圧症	9	0	0	0	0	9
88	慢性血栓栓性肺高血圧症	6	0	0	0	0	6
89	リンパ脈管筋腫症	6	0	0	0	0	6
90	網膜色素変性症	20	1	0	0	0	21
91	バッド・キアリ症候群	3	0	0	0	0	3
92	特発性門脈圧亢進症	1	0	0	0	0	1
93	原発性胆汁性肝硬変	74	1	0	2	2	79
94	原発性硬化症胆管炎	3	0	0	0	0	3
95	自己免疫性肝炎	7	0	0	0	0	7
96	クローン病	117	4	1	0	1	123
97	潰瘍性大腸炎	312	10	2	0	9	333
98	好酸球性消化管疾患	1	0	0	0	0	1
107	全身型若年性特発性関節炎	1	0	0	0	0	1
111	先天性ミオパチー	1	0	0	0	0	1
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	1	0	0	0	0	1
113	筋ジストロフィー	29	0	0	0	1	30
117	脊髄空洞症	1	0	0	0	0	1
156	レット症候群	1	0	0	0	0	1
158	結節性硬化症	1	0	0	0	0	1
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	3	0	0	0	0	3
167	マルファン症候群	1	0	0	0	0	1
171	ウィルソン病	1	0	0	0	0	1
179	ウィリアムズ症候群	1	0	0	0	0	1
209	完全大血管転位症	1	0	0	0	0	1
212	三尖弁閉鎖症	1	0	0	0	0	1
215	ファロー四徴症	1	0	0	0	0	1
216	両大血管右室起始症	1	0	0	0	0	1
222	一次性ネフローゼ症候群	29	2	1	0	0	32
224	紫斑病性腎炎	2	0	0	0	0	2
227	オスラー病	2	0	0	0	0	2
271	強直性脊椎炎	2	0	0	0	0	2
278	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	1	0	0	0	0	1
280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	2	0	0	0	0	2
	計	2,394	114	24	24	48	2,604

※指定難病:平成27年1月～110疾病、平成27年7月～306疾病

(2) 特定疾患治療研究事業

原因が不明であって、治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち、56の特定疾患については、治療がきわめて困難であり、かつ、医療費も高額であるので、従来から特定疾患治療研究を推進するとともに患者の医療費の負担軽減を図っている。

なお、難病法が施行されたことに伴い、平成27年1月から本事業の対象疾患は5疾患となっている。

特定疾患医療受給者証所持者数（平成29年3月31日現在）

単位:人

疾病番号	疾患名	受給者数
1	スモン	2
2	プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）	0
3	重症多形滲出性紅斑（急性期）	0
4	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0
5	重症急性膵炎	2
	合計	4

(3) 難病患者相談事業等

①市町村への情報提供（避難行動要支援者のため）

- ・災害時避難対策支援に係る県から市町村への難病患者に関する情報提供については、「市町村への特定疾患医療受給者に関する個人情報提供の実施手順」（平成25年3月18日付け青保第1271号「市町村への特定疾患医療受給者に関する個人情報提供について」）に基づき実施していた。
- ・平成26年11月の災害対策基本法の改正に伴い、新たに平成28年2月16日付け青保第2033号通知され、県から市町村への難病患者に関しての情報提供の際は、本人同意書を不要とし、県は市町村の求めに応じ、保有する情報を提供することとなった。

②医療相談

第1回目	第2回目
<p>日時：平成28年10月12日（水） 13：30～15：30</p> <p>会場：平内町青少年ホーム</p> <p>対象：平内町の筋・神経難病患者及びその家族</p> <p>内容：①難病患者に対する福祉サービスについて 講師：平内町 健康増進課 小笠原 淳子主幹</p> <p>②日常生活で出来るリハビリのミニ講話 講師：青森県立保健大学 健康科学部 理学療法士科 川口 徹 准教授</p> <p>③アロマテラピーを用いた交流会 講師：JAA 認定介護アロマコーディネーター 塩崎 美佳 先生</p> <p>参加者：筋・神経難病患者・家族4名、 青森脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会2名、平内町保健師2名、 保健所保健師3名</p>	<p>日時：平成28年10月26日（水） 13：30～15：30</p> <p>会場：外ヶ浜町総合福祉センターなどわーる</p> <p>対象：東郡（蓬田村・今別町・外ヶ浜町）の筋・神経難病患者及びその家族</p> <p>内容：①難病患者に対する福祉サービスについて 講師：外ヶ浜町 福祉課 工藤 智恵子班長</p> <p>②日常生活で出来るリハビリのミニ講話 講師：青森県立保健大学 健康科学部 理学療法士科 川口 徹 准教授</p> <p>③アロマテラピーを用いた交流会 講師：JAA 認定介護アロマコーディネーター 塩崎 美佳 先生</p> <p>参加者：筋・神経難病患者・家族10名、青森脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会2名、外ヶ浜町保健師3名、外ヶ浜町事務職1名、蓬田村保健師1名、保健所保健師3名</p>

(4) 患者会支援

自主的に活動を行っているので、後方支援を行った。

患者会	支援状況
青森SCD・MSA友の会(H15.6.20設立)	会の運営に関する相談

(5) 健康相談状況

年度	個別相談延件数	電話相談延件数
28	287	23
27	137	20
26	54	5

(6) 保健師による家庭訪問

年度	訪問延件数 (実数)	内 容			
		筋萎縮性側索硬化症	脊髄小脳変性症・多系統萎縮症	パーキンソン病	その他
28	116(72)	4(2)	27(18)	38(19)	47(33)
27	54(51)	4(2)	10(10)	10(10)	30(29)
26	57(24)	3(1)	9(5)	24(10)	21(8)

(7) 訪問相談員による訪問相談

年 度	訪問延件数 (実数)	内 容			
		筋 萎 縮 性 側索硬化症	脊髄小脳変性症 ・多系統萎縮症	パーキンソン病	その他
28	15(9)	対象なし	9(5)	2(2)	4(2)
27	9(3)	対象なし	6(2)	対象なし	3(1)
26	9(3)	対象なし	6(2)	対象なし	3(1)

7 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進

近年の少子・高齢化の進行、疾病構造の変化等により、複雑・多様化する県民の保健・医療・福祉ニーズに的確に対応できるように、保健・医療・福祉包括ケアシステムの構築を推進する。

サービス提供にあたっては、地域住民が生涯にわたり、住みなれた地域で健康で安心した生活を送ることができるよう、利用者本位の視点で保健・医療・福祉サービスを総合的・一体的に提供することを目標とする。

そのためには、住民に最も身近な市町村単位で保健・医療・福祉包括ケアシステムを構築することが必要であることから、管内市町村における包括ケアシステムの推進・充実へ向けた取組みに対して支援を行っている。

平成28年度より、青森地域保健・医療・福祉包括ケアシステム推進会議と「青森地域難病対策協議会」または「青森地域認知症連携懇談会」を併催し、開催した。

(1) 青森地域保健・医療・福祉包括ケアシステム推進会議

開催日時	開催場所	実施内容	出席者
平成29年9月20日(火) 19:00～20:30 (青森地域認知症連携懇談会併催)	ラ・プラス青い森 2階 メープル	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度青森県認知症施策について 青森地域の認知症患者の早期発見・早期対応の実現について 	委員及び委員代理16名 事務局19名
平成28年11月16日(水) 19:00～20:30 (第1回青森地域難病対策協議会併催)	ラ・プラス青い森 4階 ル・シエル	<ul style="list-style-type: none"> 難病対策の実施状況について 難病患者への地域支援ネットワーク体制の整備について 	委員及び委員代理15名 事務局11名
平成29年2月13日(月) 18:00～19:30 (第2回青森地域難病対策協議会併催)	ラ・プラス青い森 4階 ル・シエル	<ul style="list-style-type: none"> 保健所難病保健活動における個別支援について ALS療養過程と支援について 地域支援ネットワーク構築に向けた今後の取組について 	委員及び委員代理15名 事務局11名

(2) 青森脳卒中地域連携パス連絡協議会

青森地域保健・医療・福祉包括ケアシステムのツールの一つである「青森圏域脳卒中地域連携パス」（以下、「パス」と略記。）に携わる医師、看護師、リハビリテーション担当職員、橋渡し担当職員及び維持期施設担当職員が、脳卒中患者の円滑な日常生活復帰に向けた切れ目ないサービス提供を図るために、パス運用の現状と課題について職種ごとの分科会及び全体会で意見交換を行った。

開催日時	開催場所	実施内容	参加者数
平成28年7月1日(金) 18:15～21:00	ホテル青森	(1) 世話人会 ・脳卒中地域連携パス連絡協議会会則等について (2) 基調講演 ①「脳卒中連携パス症例検討(2事例)」 ②「青森市大腿骨骨頭部骨折地域連携パス運用の10年間の軌跡」 座長：青森県立中央病院 神経内科部長 富山 誠彦 先生 講師：青森県立中央病院 整形外科部長 伊藤 淳二 先生 (3) 特別講演 「骨粗鬆症のリエゾンサービスの意義と実際：地域医療から」 座長：青森県立中央病院 整形外科部長 伊藤 淳二 先生 講師：新潟リハビリテーション病院長 山本 智章 先生	218名(延) 保健所参加職員(所長他1名)
平成28年11月25日(金) 18:30～20:30	ウエディングプラザアラスカ	(1) 世話人会 ・脳卒中地域連携パスの実施状況について ・パスに係る診療報酬算定について ・脳卒中地域連携パス連絡協議会会則等について (2) 講演 「脳卒中治療の宿命」 講師：医療法人桜丘会水戸ブレインハートセンター 畑山 徹 院長	109名(延) 保健所参加職員(健康増進課長他1名)
平成29年2月20日(月) 18:00～20:00	ラ・プラス 青い森	(1) 世話人会 ・平成29年度協議会の開催予定について ・脳卒中地域連携パス実施状況について ・平成28年度摂食嚥下サポート教育プログラムの実施について (2) 協議会 ・第3回世話人会協議事項報告 ・意見交換会 医師、看護師、リハビリテーション担当、橋渡し担当者に分かれて意見交換を行った。	120名(延) 保健所参加職員(健康増進課長他1名)

(3) 東青地域橋渡しネットワーク推進連絡会

東青地域橋渡しネットワーク推進連絡会において、医療機関地域医療連携室、地域包括支援センター及び介護老人保健施設等の施設で橋渡しに携わっている職員が、患者の退院調整等に係る切れ目ないサービス提供を図るため、「顔の見える関係」づくりや研修及び情報交換を目的に行っている。

平成28年度より、青森市保健所保健予防課がオブザーバーとして参加している。

開催日時	開催場所	実施内容	参加者数
平成28年6月9日(木) 17:00～18:30	東地方保健所	第1回役員会 ・会の活動の方向性について	役員 4名 保健所 3名
平成28年7月28日(木) 17:00～19:30	東地方保健所	第2回役員会 ・会の活動の方向性について	役員 5名 保健所 2名 オブザーバー 3名
平成28年8月23日(火) 17:00～18:30	東地方保健所	第3回役員会 ・研修会準備	役員 5名 保健所 2名 オブザーバー 2名
平成28年9月29日(火) 17:00～18:30	東地方保健所	第4回役員会 ・研修会準備	役員 5名 保健所 3名 オブザーバー 1名
平成28年11月15日(火) 17:00～18:30	東地方保健所	第5回役員会 ・研修会準備	役員 5名 保健所 3名 オブザーバー 1名
平成29年2月2日(火) 17:00～18:30	東地方保健所	第6回役員会 ・研修会準備	役員 5名 保健所 3名 オブザーバー 1名
平成28年12月2日(金) 17:30～19:00	県民福祉プラザ 4階 大研修室	‘事例から学ぶ’多職種連携研修会 助言者:青森慈恵会病院 医療局長 小枝淳一 先生 ・がん看取りの事例1事例について、 11Gに分かれ、事例検討を行った。	参加者 80名 事務局 6名

(4) 在宅医療・介護連携の推進

・医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、居宅に関する医療機関と介護サービス事業者などの関係者の連携を推進することを目的に、青森市高齢者支援課が主体となり策定した入退院調整ルールが、東郡全体で利用することとなった。

8 感染症予防関係

(1) エイズ予防関係

相談内容は、「HIV」「肝炎」「その他感染症」が含まれる。

区分 年度	採血件数		相談件数		相談内訳			
	男	女	男	女	電話		来所	
					男	女	男	女
28年度	31	9	15	6	13	6	2	0
27年度	43	9	8	8	8	8	0	0
26年度	44	12	22	5	21	5	1	0
25年度	45	25	11	2	10	2	1	0

注1) 単位：件

注2) 21年度から月2回から月1回に削減。

注3) 22年12月より新規に夜間即日検査を月1回実施。

(2) 感染症発生状況

疾患 年次	一類	二類	三類	四類
			結 核	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症
28年	0	8	0	0
27年	0	4	0	0
26年	0	5	0	1
25年	0	9	0	1

五類感染症全数把握疾患は過去3年間の発症がなかった。

注1) 単位：件

注2) 届出があった疾患のみ記載。

(3) 感染症発生动向調査年次別状況 (定点報告数)

区分	年次	28年	27年	26年	25年	24年
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)		104	120	148	105	326
R S ウ イ ル ス 感 染 症						22
咽 頭 結 膜 熱						0
A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎						10
感 染 性 胃 腸 炎						387
水 痘						51
手 足 口 病						9
伝 染 性 紅 斑						3
突 発 性 発 し ん						31
百 日 咳						0
へ ル パ ン ギ ー ナ						83
流 行 性 耳 下 腺 炎						64

※平成25年以降のインフルエンザ以外の報告数については、24年に管内小児科定点が廃止となったため、定点報告数としては、計上されない。

注1) 単位: 件

注2) 1月～12月集計

(4) 肝炎治療費助成 (青森県肝炎治療特別促進事業)

平成20年度から青森県肝炎治療特別促進事業実施要綱に基づき、保健所を窓口にして肝炎インターフェロン治療を受けようとする者に医療費の助成が始まった。

平成22年度から肝炎アナログ製剤治療が新たに医療費の助成となった。

青森市を含む東青地域を中心に県内各地域からの申請書類の受付及び相談業務を行っている。

平成26年度からインターフェロンフリー治療が新たに医療費助成の対象となった。

年度	アナログ製剤治療申請件数	インターフェロンフリー治療申請件数
28年度	106	169
27年度	95	252
26年度	88	201
25年度	67	95
24年度	64	79

9 組織の育成関係

(1) 保健協力員研修会等

ア 目的

保健協力員活動に関する情報交換と地域における健康問題についての学習を行い、保健協力員活動の活性化と地域住民の健康水準の向上を図る。

イ 実施状況

会議名	開催年月日	場所	内 容	参加員
東地方保健協力員研修会	平成 28 年 9 月 2 日(金) 10:00~14:40	蓬田村ふるさと総合センター	研修内容 (1) 平成 28 年度東地方保健協力員連絡会総会 (2) 蓬田村の保健協力員活動報告 (3) グループワーク 「住み慣れた地域でいつまでも生活するために」 (4) 健康体操「ラジオ体操第一」「しゃきしゃき百歳体操」	95 人
第一回・第二回役員会	平成 28 年 6 月 1 日(水) 10:00~12:00	東地方保健所	協議内容 (1) 平成 28 年度青森県保健協力員会等連絡協議会役員会組織会、総会、研修会の報告 (2) 平成 27 年度東地方保健協力員連絡会監査報告について (3) 平成 28 年度東地方保健協力員連絡会予算案について (4) 東地方保健協力員連絡会役員体制について (5) 平成 28 年度東地方保健協力員連絡会研修会について	12 人
	平成 28 年 12 月 1 日(木) 10:00~12:00		協議内容 (1) 平成 28 年度東地方保健協力員連絡会事業報告について (2) 平成 28 年度東地方保健協力員連絡会収支報告について (3) 平成 29 年度東地方保健協力員連絡会事業案について (4) 保健協力員活動の活性化に関する研究	14 人

ウ 保健協力員数

年 度	合 計	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町
28	294	87	74	37	18	78

(2) 食生活改善推進員の養成及び育成

ア 目的

地域における健康づくり及び食生活改善を推進する指導的人材を育成するため、健康づくり支援者（ヘルスサポーター）となるボランティアリーダー等の人材育成に努める。

イ 実施状況

事業名	開催年月日	場 所	事 業 内 容	参加 人員
総 会 ・ 研 修 会	平成28年 5月9日（月）	アピオあおもり （青森市）	【総会】 ・平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画 ・平成28年度決算報告及び平成29年度収支予算 ・情報提供 「だし活で減塩推進！」 青森県 農林水産部 総合販売戦略課 地産地消グループ 主査 吉田 綾子 【研修会】 ・講話 「食品衛生管理について」 東地方保健所 生活衛生課 主幹 飯塚 崇行	会員 41名 町村 事務局 7名 保健所 3名
合 同 料 理 講 習 会	平成28年 10月17日（月）	アピオあおもり （青森市）	【調理実習】 生涯骨太・エコ料理・災害時の炊き出し 【ミニ講話】 「塩分の計算方法について」 東地方保健所 健康増進課 船渡めぐみ	会員 23名 町村 事務局 6名 保健所 2名
理 事 会	平成28年 4月15日（金） 6月22日（水） 平成29年 3月17日（金）	東地方保健所 会議室	・平成28度総会・研修会準備 ・会長伝達事項（県理事会報告等） ・合同料理講習会について ・事業計画について ・平成28度管内食改事業進捗状況について ・平成29度総会・研修会について 等	延39名

ウ 食生活改善推進員会員数

年度	合 計	平内町	今別町	外ヶ浜町			蓬田村
				蟹田地区	平館地区	三厩地区	
28	114	36	16	22	13	18	9

10 地域保健関係者研修

(1) 目的

多様化、高度化する保健ニーズを有する地域住民がより主体的に健康を高め、地域で安心して生活できるよう、その支援者である地域保健関係者が健康な地域づくりを目指して専門的知識や技術を習得し、生活者重視の視点にたった保健福祉サービスが提供できるように、地域保健関係者の資質の向上及び関係者間の連携を強化することを目的とする。

(2) 対象

ア 地域健康福祉部職員及び町村の保健・医療・福祉関係職員

イ 研修目的に応じた、保健・医療・福祉分野以外の関係者及び住民組織、ボランティア団体等

(3) 実施状況

	年月日	研修内容		対象者	受講者数				
		テーマ	講師等		県	市町村	関係機関	その他	計
1	H28.9.30	【第1回保健師連絡会議（リーダー会議）】 1. 保健活動の見える化を意識した資料づくり（協議） 2. 保健協力員活動の活性化に関する研究（説明） 3. 保健師の人材育成について（話題提供・意見交換）	がん・生活習慣病対策課 課長代理 三浦 たみ子	・管内リーダー等保健師 ・所内保健師	6	3	1		10
2	H28.11.1	【感染症】 MERS等の感染症発生時の迅速な対応について 二次感染予防徹底のための防護服（PPE）着脱について（演習）	東地方保健所 所長 宮川 隆美 感染症担当者	・東青地域健康福祉部の感染症担当職員 ・管内町村感染症担当職員	12	8			20
3	H28.12.2	【東青地域橋渡しネットワーク推進連絡会研修会】 「事例から学ぶ」多職種連携研修会	青森慈恵会 病院 医療局長 小枝 淳一 氏	・東青地域橋渡しネットワーク推進連絡会 会員 ・東青管内保健・医療・福祉関係者	6		80		86
4	H29.1.26	【第2回保健師連絡会議】 1. 糖尿病重症化予防の取組みについて（情報提供） 2. 糖尿病をめぐる最新情報（講話） 3. 嚥下機能と嚥下訓練法（研修伝達）	りょう内科 クリニック 院長 奈須下 亮 氏	・管内町村保健師 ・所内保健師	12	21	1		34
5	H29.3.10	【母子保健ネットワーク会議】 1. 精神疾患を抱える妊産婦への支援状況（話題提供） 2. 精神疾患を抱える妊産婦への支援（事例検討） 3. ハイリスク妊産婦アクセス支援事業（行政説明）	青森県立精神保健福祉センター 所長 田中 治	・東青管内の母子保健に関する医療機関関係者 ・青森市保健師 ・管内町村保健師	7	4	7		18
合計					43	36	89		168

1 1 医療技術者等研修

(1) 目的

看護学生及び栄養士学生が、保健医療福祉行政の中の保健所の機能及び役割、保健所の業務内容について、理解を深めることができるようにする。

また、講義・演習・体験（見学実習等）を通して、看護学生においては、保健所保健師の機能や役割を理解し、地域看護活動の展開に必要な知識、技術、態度の習得、栄養士学生においては、管理栄養士の役割や業務、他職種との連携について理解し、栄養改善業務の実践に必要な知識、技術、態度の習得を図るものである。

種別	実習名	学校名等	実習期間	人数
看護学生	地域看護学 実習	弘前学院大学看護学部看護学科 4年次	H28. 6. 7(火)～H28. 6. 10(金)	6人
		青森県立保健大学健康科学部看護学科 4年次	H28. 7. 12(火)～H28. 7. 15(金)	6人
		弘前医療福祉大学保健学部看護学科 4年次	H28. 10. 5(水)	12人
栄養学生	公衆栄養学 臨地実習	青森県立保健大学健康科学部栄養学科 3年次	H28. 6. 20(月)～H28. 6. 24(金)	3人